

I. 2023 年利益相反定期自己申告の実施について

重 要

- ・利益相反定期自己申告は Web 申告システム(p.2 参照)により受け付けます。
紙媒体、メールによる受付は行っておりません。
- ・本法人の教職員は、あらかじめ利益相反マネジメント委員会事務局が学内メールアドレスでユーザー登録作業を行っております。
- ・Web システムにログインするためには、登録したメールアドレスとパスワードが必要になります。

※パスワード再発行の画面で「不正なメールアドレスです。」と表示される場合には、ユーザー登録がされていないので、「1-2 パスワード作成方法 (初めてログインする方・パスワードを忘れた方)」(p.3 参照)の順に従い登録手続きを行ってください。

※パスワードを忘れた場合には、改めてパスワードの再発行手続き(p.3 参照)を行ってください。パスワードは事務局では確認することができません。

受付期間:2024 年 3 月 1 日(金)~ 2024 年 3 月 31 日(日)

実施スケジュール :

3月1日(金)

利益相反マネジメント委員会事務局から、定期自己申告実施の通知(メール)

対象者 :

申告期間中に、以下に該当する者

- 1) 学校法人日本医科大学常勤理事
- 2) 専任教員
- 3) 技術系職員のうち、部長・技師長・科長^{※1}
- 4) 1) ~3) 以外で、本法人の研究者として公的研究費に採択された者
※1 看護部長、薬剤部長、技師長及び栄養科長

注 1) 対象期間中に留学、派遣、産休などで本法人に勤務していなかった教職員、非常勤の教職員、既に退職した教職員は対象外

注 2) 常勤嘱託は専任教員扱いとする。

申告内容 :

2023 年 1 月 1 日~2023 年 12 月 31 日に実施したすべての産学官連携活動
なお、申告対象期間後に申告対象となるような事項が確定している場合は、併せて申告してください。

Ⅱ. Web 申告システムの操作説明

1 システムの利用準備

1-1 WEB 申告システムへのアクセス

利益相反マネジメント委員会ホームページ (<https://www.nms.ac.jp/coi/>) の「定期自己申告 (下図)」からログイン画面にアクセスできます (学外からのアクセスも可能です)。

利益相反マネジメント委員会ホームページ： <https://coi.nms.ac.jp/>

学校法人 日本医科大学
利益相反マネジメント委員会
CONFLICT OF INTEREST MANAGEMENT COMMITTEE

生命科学における、
公正で透明性の高い
研究を継続するために

学校法人日本医科大学
利益相反マネジメント委員会

利益相反とは？

取り組み

委員会概要

実施方法

関連規程等

資料

相談窓口

Q&A

様式 (学内専用)

定期自己申告

クリック

1-2 パスワード作成方法（初めてログインする方・パスワードを忘れた方）

初めて利益相反 WEB 申告を行う方は、以下の手順でパスワード作成を行ってください。パスワードを忘れた方も、同様の手順でパスワードを作成してください

学校法人 日本医科大学 NIPPON MEDICAL SCHOOL

利益相反Web申告システム

Get Adobe Reader

ログイン

メールアドレス

パスワード

ログイン

※ システムをご利用される場合は、あらかじめユーザー登録が必要です。
ユーザー登録を希望される方は[こちら](#)で、登録手続きをしてください。
※ ユーザー登録完了後、初めてログインされる方、またはパスワードを忘れた方は[こちら](#)から、パスワード作成の手続きをしてください。

パスワード再発行

※登録メールアドレスを入力し、「送信」してください。
※折り返し、パスワード作成用のアドレスを送信いたします。

メールアドレス

送信 キャンセル

パスワード再発行手続き 受信トレイ ×

利益相反Web申告システム <nmscoi@esct.bvits.com>
To 自分 ▾
日医 太郎様

パスワード再発行の準備ができました。
以下のリンクのページを開き、パスワードを設定してください。

<< https://nms.bvits.com/coi_trial/set_password.aspx?USER_ID=nms-coi%2540nms.ac.jp&KEY=62824793 >>

利益相反Web申告システムトップページ<< https://nms.bvits.com/coi_trial/ >>

※このメールは機械処理により送信されています。
このメールに返信することはできません。

パスワード設定

パスワード

確認入力

設定

登録するパスワードを入力

クリックして設定完了

1-3 ログイン

ログイン画面で「メールアドレス」とユーザー登録の際に設定した「パスワード」を入力し、「ログイン」ボタンを押します。

認証に成功するとメインメニューが表示されます。

利益相反Web申告システム

ログイン

メールアドレス

パスワード

ログイン

※ システムをご利用される場合は、あらかじめユーザー登録が必要です。
ユーザー登録を希望される方は[こちら](#)で、登録手続きをしてください。

※ ユーザー登録完了後、初めてログインされる方、またはパスワードを忘れた方は
[こちら](#)から、パスワード作成の手続きをしてください。

[ページのトップへ戻る↑](#)

学校法人 日本医科大学
NIPPON MEDICAL SCHOOL

利益相反Web申告システム

メインメニュー

メインメニュー

申告者用メニュー

定期/随時自己申告

利用ガイド

研究課題一覧

取下げた研究課題も表示

定期/随時自己申告

審査番号	課題名/申告名	表示
未採番	坂本 龍馬 2018年度 申告 2018/12/18 14:22	表示

共通メニュー

ユーザー情報編集

メールログ

[ページのトップへ戻る↑](#)

坂本 龍馬さん ログアウト

2 定期自己申告の提出

2-1 定期自己申告の提出方法

申告者用メニューの「定期/随時自己申告」から以下の手順で申告書の提出を行います。

学校法人 日本医科大学
NIPPON MEDICAL SCHOOL

利益相反Web申告システム

Adobe Reader

メインメニュー

メインメニュー

申告者用メニュー

定期/随時自己申告

利 ガイド

研 課題一覧

下げた研究課題も表示

定期/随時自己申告

番 番号	課題名/申告名	表示
未 番	坂本 龍馬 2018年度 申告 2018/12/18 14:22	表示

多 務メニュー

ユ ーザー情報編集

メ ッルログ

坂本 龍馬さん ログアウト

ページのトップへ戻る↑

メインメニュー : 新規申告の準備

新規申告の準備

申告基本情報入力へ進む  クリック

メインメニュー : 新規申告

新規申告

委員会 定期自己申告

申告基本情報

申告者	<table border="1"><thead><tr><th>氏名</th><th>所属</th><th>職名</th></tr></thead><tbody><tr><td>日医 太郎</td><td>研究統括センター</td><td>事務職</td></tr></tbody></table>	氏名	所属	職名	日医 太郎	研究統括センター	事務職
氏名	所属	職名					
日医 太郎	研究統括センター	事務職					
申告者連絡先	<input type="text"/>						
申告年度 (西暦で記載)	2023 年度  申告年度は「2023」年度						
申告種別	<input type="radio"/> 定期 <input type="radio"/> 随時  「定期」を選択						
備考	<input type="text"/>						

事務局から連絡の取れる内線番号等を入力

申告のチェックシート

申告チェックシート

※申告対象期間：今回申告の活動相手方企業等と当該1年度

【Ⅰ.産学連携活動・大学の立場での企業との利益関係による分野・研究室の収入について】

1. 一企業から申告者が実質的に使途を決定し得る研究費・寄附金等の総額が、年間200万円を超えている。	
※ 研究費・寄附金等とは、共同研究（国内・海外） ジョイントリサーチ講座等に関する合算額 ※ 一企業から、研究費・寄附金等の収入	YES/NO どちらかを選択 ※「YES」の場合の記載方法は7ページを参照。
<input type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No	
2. 寄附講座またはジョイントリサーチ講座に所属している。	
<input type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No	
3. 企業から無償（ディスカウント含む）で研究費・寄附金等を受け取っている。	
※ 無償（ディスカウント含む）であっても契約書等がある場合は、研究費・寄附金等として報告 <input type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No	定期申告内容の詳細は、8ページ、「2-3 定期自己申告の内容」を参照してください。
4. 企業から無償（ディスカウント含む）で研究費・寄附金等を受け取っている。	
※ 無償（ディスカウント含む）であっても契約書等がある場合は、研究費・寄附金等として報告 <input type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No	
5. 学生や研究室員等を企業へ就業させている。	
<input type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No	
6. 一企業に対し年間総額500万円以上の研究費・寄附金等を受け取っている。	
<input type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No	
【Ⅱ.個人的な経済的利益について】	
7. 申告者本人あるいは申告者と生計を共にする者が、企業との間で個人利益関係がある。	個人的な
※ 個人的利益関係とは、講演・原稿・アドボカシー活動等による収入は除く。ただし、診療活動のみの事業による収入は除く。 <input type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No	
8. 申告者本人あるいは申告者と生計を共にする者が、企業との間で役員等になっている。	
※ 役員等とは、株式会社等の代表取締役・取締役、監事等 <input type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No	
9. 申告者本人あるいは申告者と生計を共にする配偶者およびその一親等の親族が、株式保有・出資している。	
※ 公開株：5%以上 未公開株：1株以上 新株予約権：1個以上 <input type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No	
10. その他	
※ 例：企業等から融資・保証を受ける（ただし、銀行など金融機関の融資や保証は除く）。 ※ 例：寄附講座を受け入れている場合（親講座の責任者） <input type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No	

添付書類 ※必要に応じて参考資料を添付してください

その他添付資料	■追加ファイル 6個以上の場合や合計ファイルサイズが20MBを超える場合は、一時保存した後、訂正画面で追加してください。
	参照... ファイルが選択されていません。
一時保存	申告

全て「No」の場合は、これで申告は完了です。

2-2 定期自己申告のチェックシートに「YES」の項目がある場合の記載方法

チェックシートに「YES」の項目がある場合、以下の手順で該当企業と内容を記載します。

申告チェックシート

※申告対象期間：今回申告の活動相手方企業等と当該1年度

【I.産学連携活動・大学の立場での企業との利益関係による分野・研究室の収入について】

1. 一企業から申告者が実質的に使途を決定し得る研究費・寄附金等の総額が、年間200万円を超えている。

※ 研究費・寄附金等とは、共同研究（臨床研究）、受託研究、治験、学術指導、奨学寄附金、研究助成金、寄附講座、ジョイントリサーチ講座等による合算金額（研究代表者のみ。）

※ 一企業から、研究費・寄附金等を受入れる場合、年間合計200万円以上の金銭を受入れる場合を含む

Yes No

Step1

企業名

企業名	修正	削除
NPO法人 ○○○	修正	削除

上記記載の当該企業と深く関係のある、あるいは資金提供している企業等が存在する。

例：非営利法人（例・財団法人）である「企業等」に企業が研究を委託しているとき、利益相反自己申告書には直接の相手である「企業等」（例・財団法人）だけではなく委託元の「企業等」についても記載して下さい。

Yes No

上記の企業（Step2 で申告した企業）に資金提供している企業等の有無について YES/NO どちらかを選択

Step2

該当する企業の正式名称を入力

企業名 NPO法人 ○○○

過去申告からの取込
企業名から過去の情報を検索

※合計200万円を超える産学連携活動による収入
※今回申告の活動相手方企業等と当該1年度

活動内容

(1)共同研究の受入

(2)受託研究の受入

受入れ金額 2500000 円/年間

活動時間 100 時間/年間

実施予定時期 2019年01月01日 ~ 2020年02月28日 (又は 年間)

研究課題 XXX研究

(3)奨学寄附金の受入

(4)研究助成金の受入

(5)寄附講座への寄附金の受入
※講座の代表者のみ

(6)学術指導の受入

(7)その他(産学官連携活動において企業等からの受入がある。)
※技術移転による分野への配分がある場合はこちらに記入

OK キャンセル

申告内容を入力

Step3

一般管理費込みの受入総額を記載してください。

Step4

2-3 定期自己申告の内容

申告対象期間：2023年1月1日～2023年12月31日（予定を含む）	
【Ⅰ.産学連携活動による分野・研究室の収入について】	
1. 一企業から申告者が実質的に用途を決定し得る研究費・寄附金等の総額が、年間200万円を超えている。 ※ 研究費等とは、共同研究（臨床研究）、受託研究、治験、学術指導、奨学寄付金、研究助成金、寄附講座等すべての合算金額（ <u>研究代表者のみ</u> ） ※ 寄附講座、社会連携講座の場合、申告対象は研究代表者と給与を受け入れている者 ※ 一企業から、研究費・寄附金以外に、年間合計200万円以上の金銭を受入れる場合を含む	Yes / No
2. 寄附講座等に所属している。 ※ 寄附講座等には、社会連携講座も含む	Yes / No
3. 企業から無償（ディスカウント含む）で薬剤、機器、機材、試料、物品、施設等を受領する。 ※ 無償であっても契約を締結しているものは除く	Yes / No
4. 企業から無償（ディスカウント含む）で役務の提供を受ける。 ※ 無償であっても契約を締結しているものは除く	Yes / No
5. 学生や研究室員等を企業へ就業させる等、人事に携わる。	Yes / No
6. 一企業に対し年間総額500万円以上の業務委託をする、あるいは一企業からの年間総額500万円以上の物品購入の選定に関わる。	Yes / No
【Ⅱ.個人的な経済的利益について】	
7. 申告者本人あるいは申告者と生計を同じにする配偶者およびその一親等の親族が、一企業等から年間総額100万円以上の個人的な利益関係がある。 ※ 個人的な利益関係とは、技術移転・成果有体物の提供による収入、兼業による講演料、原稿料による収入、贈答・接遇費等による収入。	Yes / No
8. 申告者本人あるいは申告者と生計を同じにする配偶者およびその一親等の親族が、一企業等の役員等に就任している。 ※ 役員等とは、株式会社の代表取締役・取締役、合同会社の代表者、等の代表権限を有する者、監査役。	Yes / No
9. 申告者本人あるいは申告者と生計を同じにする配偶者およびその一親等の親族が、株式保有・出資している。 ※ 公開株：5%以上、未公開株：1株以上、新株予約権：1個以上	Yes / No
10. その他 ※ 外部から利益相反に関する弊害が生じているかのように見られることが懸念される事項。	Yes / No

2-4 申告書の閲覧/印刷

提出を行った申告は、メインメニューの申告一覧に表示されます。

「表示」ボタンから提出した申告書の閲覧、印刷等を行うことができます。

学校法人 日本医科大学
NIPPON MEDICAL SCHOOL

利益相反Web申告システム

メインメニュー

メインメニュー

申告者用メニュー

- 定期/随時自己申告 →
- 利用ガイド →
- 研究課題一覧
 - 取下げた研究課題も表示
- 定期/随時自己申告

審査番号	課題名/申告名	表示
未採番	坂本 龍馬 2018年度 申告 2018/12/18 14:22	表示

共通メニュー

- ユーザー情報編集 →
- メールログ →

坂本 龍馬さん ログアウト

ページのトップへ戻る↑



利益相反状況詳細表示

審査番号	C-A2018-001
課題名	坂本 龍馬 2018年度 定期申告 2019/02/02 09:33

戻る →

申告履歴

申告種類	申告者	審査状況	表示	編集	削除
新規申告 C-A2018-001	坂本 龍馬 2019/02/02 09:33	審査完了 [審査必要]	表示	編集	削除

申告メニュー

- 変更申告 →



提出した申告書の内容が表示されますので、内容の確認を行うことができます。

3 Q&A

(1) 一般的な事項

	質問	回答
1	申告対象期間が「今回申告の活動相手方企業等と当該1年度」とありますが、申告対象期間はいつからいつまでですか？	申告対象期間は、2023年1月1日～2023年12月31日に実施したすべての産学官連携活動です。 なお、申告対象期間後に申告対象となるような事項が確定している場合は、併せて申告してください。
2	「一企業から申告者が実質的に用途を決定し得る研究費」というのは、誰が申告するのですか？	共同研究、受託研究の 研究代表者 が「Yes」を選択してください。 研究分担者 は当該共同研究、受託研究に参加していても、「No」を選択してください。
3	「一企業から申告者が実質的に用途を決定し得る寄附金」というのは、誰が申告するのですか？	寄附指定先の 部署長 又は 寄附指定された教職員 が「Yes」を選択してください。 当該部署に所属しているだけの場合には「No」を選択してください。
4	NPO や財団法人から研究費や寄附金を得ている場合でも「Yes」になるのですか？	営利企業が設置している財団法人や、企業がNPOに資金提供をしている場合があるため、「Yes」を選択してください。
5	寄附講座等に所属しているというのは、給与を得ていなくても、寄附講座に所属していれば「Yes」になるのですか？	給与を得ていなくても所属している場合には、「Yes」を選択してください。
6	「学生や研究室員等を企業へ就業させる等、人事に携わる」とは、どのようなことですか？	自らの紹介で、学生を企業に就職させた場合やインターンシップとして派遣した場などは「Yes」を選択してください。 学生等が自ら就職活動して企業に就業した場合は「No」を選択してください。
7	個人的利益の金額に関しては、受入総額と源泉徴収後の金額のどちらを記載すれば良いですか？	源泉徴収前の受入総額に統一してください。

8	本法人を通じて、特許権等を企業にライセンスした場合のライセンス収入も個人的利益になりますか？	個人的利益になるため、100万円を超える場合には、「Yes」を選択してください。
9	一親等とは、どこまでの範囲ですか？	申告者本人の両親及び子どもをいいます。
10	申告を途中で中断することはできますか？	可能です。「一時保存」ボタンを押してください。
11	申告した後、間違いに気が付きましたが、申告書がロックされています。どうすればよいですか？	ログイン後「この申告書について、COI事務局に問い合わせ」のところから、COI事務局にロック解除の依頼をしてください。
12	【Ⅱ.個人的な経済的利益について】 10. その他に「外部から利益相反に関する弊害が生じているかのように見られることが懸念される事項。」とありますが、具体的にはどのようなことをいいますか？	1～9の申告基準に満たなくても、以下の例のように、利益相反に関する弊害が生じているかのように見られる可能性がある事項をいいます。このような場合には、申告をしてください。 例) 生計を同じにしない申告者の子供が、申告者の技術をもとにベンチャーを起業する場合。 例) 生計を同じにしない申告者の子供が社長を務める企業と、共同研究を実施する場合。

(2) 申告チェックシートに「Yes」の項目があるとき

	質問	回答
1	申告内容にある活動時間というのは何を記載すればよいですか？	当該研究等のために活動した時間を概算で記載してください。

2	「具体的な中身」というのは何を記載すればよいですか？	無償やディスカウントで製品や役務の提供を受けた場合は、具体的な製品名や役務の内容と、通常では幾ら必要なのか大体でよいので記載してください。
3	奨学寄付金の受入が複数ある場合や、奨学寄付金の受入日がわからない場合は、受入日はどのように記載すればよいですか？	WEB 申告システムでの申告日を記載してください。
4	共同研究の研究費を分割で受入れる場合には、どのように記載すればよいですか？	申告対象期間（2023年1月1日～2023年12月31日）中に受入れた金額を記載してください。

定期自己申告に関する問合せ窓口：

学校法人日本医科大学

利益相反マネジメント（COI）委員会事務局

内線番号：5919（大塚）、5908（國村）、5917（牛谷）

E-mail : nms-coi@nms.ac.jp